

(添付資料)

平成 24 年度供給計画変更の概要

1. 電力需要の見通し

- ・2012 年度の販売電力量は、時間帯別電灯の加入増や業務用・産業用需要の
 新增設などがありますが、前年の夏季の高気温および冬季の低気温による冷
 暖房需要の増加の反動などにより、対前年伸び率▲0.0%（気象※・うるう
 年補正後 0.9%）の 321 億 kWh と想定しています。
- ・中長期的には、人口減少や東日本大震災を契機とした省エネルギーの進展の
 影響はありますが、ヒートポンプ機器の普及に加え、景気回復に伴う生産設
 備の稼働増および新增設などによる業務用・産業用需要の増加などにより、
 堅調な伸び（2010～2021 年度の年平均伸び率 0.8%（気象・うるう年補正
 後））を想定しています。
- ・2012 年度の最大電力は、対前年伸び率 2.3%（気象補正後 1.8%）の 543
 万 kW（送電端最大 3 日平均電力）と想定しています。中長期的には、販売
 電力量と同程度の伸び（2010～2021 年度の年平均伸び率 0.8%（気象補正後）
 になるものと想定しています。

※気象補正：電力需要は、気温などの気象の影響を受けるため、気象条件を平年ベー
 スに換算し、販売電力量または最大電力を求めること。

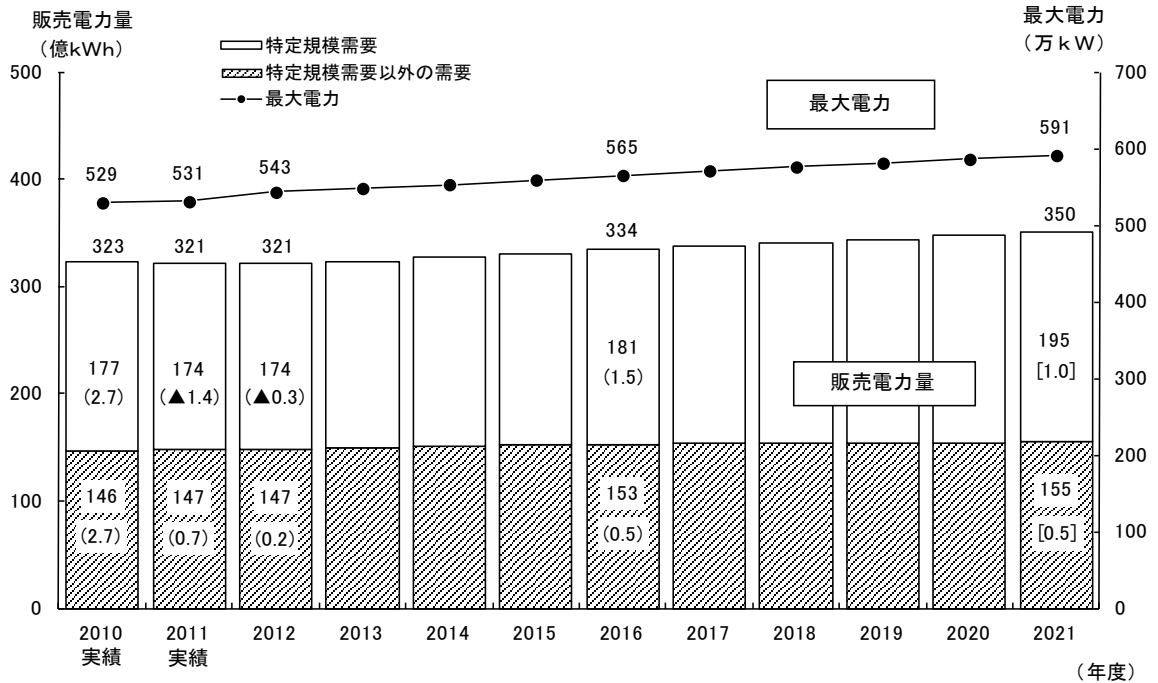
電 力 需 要 想 定

	2010 実績	2011 実績	2012	2013	2014	2015	2016	2021	2010～2021 年平均伸び率 (%)
販売電力量 (億 kWh)	323 (322)	321 (318)	321	323	327	330	334	350	0.7 (0.8)
同上対前年 伸び率 (%)	2.7 (1.8)	▲0.5 (▲1.1)	▲0.0 (0.9)	0.6	1.1	1.1	1.1	0.9	—
最大電力 (万 kW)	529 (542)	531 (533)	543	548	553	559	565	591	1.0 (0.8)
同上対前年 伸び率 (%)	▲0.1 (1.7)	0.3 (▲1.6)	2.3 (1.8)	0.9	0.9	1.1	1.1	0.9	—

(注) 1. () 内は気象・うるう年補正後。

2. 最大電力は 12 月の送電端最大 3 日平均電力。

電力需要の実績と想定



- (注) 1. 最大電力は12月の送電端最大3日平均電力。
 2. 特定規模需要以外の需要とは、一般家庭などの需要。
 また、特定規模需要は、高圧以上で電力を供給している事務所、商業施設、工場などの需要。
 3. () は、対前年伸び率。なお、2021年度の[]内は、2010年度から2021年度に至る平均伸び率(気象・うるう年補正後)。

2. 電源計画 (今回変更分)

- ・今夏の需給対策として、苫小牧発電所2号～83号を導入することとしました。2012年7月に運転を開始する予定です。

	発電所	出力 (万kW)	着工	運転開始
工事中	苫小牧2号～83号 (内燃力)	7.438 (0.103×26) (0.085×56)	2012-5	2012-7

(注) 着工は、電気事業法第48条に基づく届出年月。